

## 「釜石市中央管理室電気設備更新工事」補足説明

今回発注の工事は以下のとおりとしておりますので、積算の参考にしてください。

### ①工事期間について

本工事は、現在の中央管理室の機能を維持したまま、室内の機器類を更新し、併せて各地区に点在している水道施設の通信機器類を更新します。

そのため、工事期間は3年を見込んでおり、当初契約時の工期は契約日から令和8年3月31日までとなっております。

今回の工事では購入する各種機器類が多数あることから、工期については世界情勢が不安定なことも鑑み、納期やその他やむを得ない状況があった場合、発注者、受注者の両方で十分協議の上、柔軟に対応していきたいと考えております。

### ②機器費、直接材料費について

機器費については「土木工事標準積算基準書（電気通信編）等の運用」（令和5年3月、国土交通省 大臣官房 技術調査課 電気通信室）第3編2.見積書による場合の構成機器毎の価格採用方法（ページ1-3）により、見積価格の最低値を採用しております。

但し、設計書内にあります直接材料費（各種ケーブル類・材料・スクラップ等）は各種物価資料の平均値（額）や見積平均値（額）を採用しております。

※国土交通省ホームページ

[電気通信関係積算基準等 | 国土交通省 技術調査課 電気通信室 \(mlit.go.jp\)](https://mlit.go.jp/)

上記アドレスからメニュー画面に入れます。その後、1.工事積算基準関係の上から3番目にあります「土木工事標準積算基準書（電気通信編）等の運用（令和5年3月）」をクリックし、内容をご確認ください。

### ③東日本大震災の復旧・復興事業等における間接工事費の補正（復興係数）について

今回の工事は電気工事、建築工事が主たる工事のため、東日本大震災の復旧・復興事業等における間接工事費の補正（復興係数）については採用しておりません。